

【設計住宅性能評価申請用設計図書一覧】

図書分類 性能表示事項	設計図書記載事項
<input type="checkbox"/> 付近見取り図・配置図・外構図 2. 火災の安全 (耐火等級) 4. 維持管理 (共用配管) 10. 防犯に関すること	敷地境界線、道路境界線、延焼のおそれのある部分明示、避難距離、有効幅員 外部樹の位置(専用配管との接続部から建物外部の最初となる部分の樹) 敷地境界線、道路境界線、建物位置と境界との有効幅員
<input type="checkbox"/> 仕様書・特記仕様書、仕上表 2. 火災の安全 (開口部以外) 3. 劣化の軽減 (構造躯体等) 5. 温熱環境 (省エネ対策) 6. 空気環境 (ホルムアルデヒド対策) (居室換気対策) (局所換気対策) 8. 音環境 (音遮断対策) (透過損失等級)	外壁、軒裏の構造・仕様、認定番号、耐火時間 セメントの種類、コンクリート・鉄筋等の使用材料の規格、かぶり厚さ スランプ・単位水量・空気量 断熱材の種類・厚さ・使用部位、「設計施工指針(断熱材・気密材の施工基準)」 の記載 ← 熱貫流率による場合 特定建材の使用部分、ホルムアルデヒド発散等級の明示 機械換気(換気方法、換気設備の種類、ドアのアンダーカット) 換気設備の種類 スラブの種類・床仕上の種類・構造(床断面構成) サッシ及びドアセットの遮音性能
<input type="checkbox"/> 各階平面図 2. 火災の安全 (界壁・界床) (開口部) (避難・安全対策) (脱出対策) 4. 維持管理 (共用配管) 8. 音環境 (音遮断対策) (透過損失等級) 9. 高齢者配慮 (共用部分) 10. 防犯に関すること	一般事項(住戸タイプ記号、住戸番号、部屋名、真北方位等の記入) 界壁の位置・厚さ、外壁・界壁の耐震スリットの位置 延焼の恐れのある部分の範囲、開口部位置・防火設備種類・性能・認定番号 住戸位置の表示、吸気口・排気口の位置、排煙設備の設置場所、バルコニー の位置・形状・避難通路に面する開口部位置・防火設備種類・性能・認定番号 避難口・避難ハッチ・避難器具等の位置・種類 ピットの位置、人通口の位置・寸法 受音室の位置・面積、スラブの端部拘束条件、スラブの種類 床仕上げの種類・構造(床断面構成) 界壁の位置・構造・仕様・厚さ、サッシ及びドアセットの遮音性能 床レベル(共用玄関、共用通路、玄関ホール、外部廊下)、スロープ勾配 有効幅員(外部廊下、共用通路、階段、スロープ)、手すりの位置・高さ 腰壁高さ、落下防止手摺高さ(共用通路、外部廊下、内部階段、外部階段スロープ)、 ELVホール幅・奥行き寸法、ELV内法寸法(開口幅、かご奥行き)
<input type="checkbox"/> 床面積求積図 申請書等 建築面積求積図 床面積求積図	一般事項(住戸タイプ記号、住戸番号、部屋名等の記入) 界壁界床の位置・厚さ、外壁・軒裏の構造・仕様
<input type="checkbox"/> 用途別面積表	用途別の床面積
<input type="checkbox"/> 立面図 10. 防犯に関すること	一般事項(外壁、軒裏の仕上げ、開口部の表示)
<input type="checkbox"/> 断面図・矩計図 2. 火災の安全 (界壁・界床) 5. 温熱環境 (省エネ対策) 9. 高齢者配慮 (専用部分) (専用部分) (共用部分)	一般事項(住戸タイプ記号、住戸番号、部屋名等の記入) 界壁界床の位置・厚さ、外壁・軒裏の構造・仕様 断熱材の使用範囲の明示・種類・厚さ←熱貫流率による場合 バルコニー・窓等の落下防止手摺高さ、腰壁高さ、出入口の敷居のまたぎ高さ 住戸内の床レベル、バルコニーの出入口の段差の位置・寸法 共用廊下の手摺の位置・高さ、腰壁高さ、落下防止手摺高さ
<input type="checkbox"/> 展開図 6. 空気環境 (ホルムアルデヒド対策)	特定建材の使用部位明示(多種使用の場合は仕様建材毎)・材種・仕様 内装材(仕上げ材が製材等又は特定建材である場合)である造作家具 収納の材種・仕様
<input type="checkbox"/> 建具表 2. 火災の安全 (耐火等級) 5. 温熱環境 (省エネ対策) 6. 空気環境 (ホルムアルデヒド対策) (自然換気) 7. 光、視環境 (単純開口率) 8. 音環境 (透過損失等級) 10. 防犯に関すること	一般事項(建具番号、位置、寸法の記入) 防火戸、防火設備の仕様(材質)・防火性能・認定番号 ガラス仕様・気密等級、熱貫流率、 付属部材(レースカーテン、内付・外付ブラインド、障子等)の有無 建具(枠材含む)に使用されている特定建材の材種 ホルムアルデヒド発散等級 アンダーカットの有無、有効換気開口の位置・寸法・面積 建具の採光寸法・面積 建具の遮音等級(JIS規格)、認定番号等 ガラス仕様

図書分類 性能表示事項	設計図書記載事項
□ 平面詳細図	
2. 火災の安全 (感知警報装置) (脱出対策) 4. 維持管理 (専用配管) (専用配管) (共用配管) 5. 温熱環境 (省エネ対策) 6. 空気環境 (ホルムアルデヒド対策) (居室換気対策) (局所換気対策) 7. 光、視環境 (単純開口率) (方位別開放比) 8. 音環境 (重量床衝撃音対策) (界壁) 9. 高齢者配慮 (専用部分)	一般事項(住戸タイプ記号、住戸番号、部屋名、真北方位等の記入) 反転タイプの場合キープラン 感知器、警報機の取り付け位置・種類・仕様・検定番号等 バルコニー隔板、避難ハッチ、避難器具等の取り付け位置・寸法・種類 配管取り出し口・立管の位置、掃除口(トラップ)・点検口の位置・寸法 設備機器、バルブ・ヘッダーの位置 PSの位置、立管の位置、掃除口・点検口の位置 断熱材の使用範囲の明示・種類・厚さ←熱貫流率による場合 特定木質建材の仕様部位明示(多種使用の場合は使用建材毎)・材種・仕様 内装材(仕上げ材が製材又は特定建材である場合)である造作家具 収納の材種・仕様 機械換気(換気設備の設置位置・端末換気口の設置位置・ダクトの位置) 換気設備の設置位置、換気の出来る窓の位置 居室床面積(単位㎡)、居室の開口部の寸法、単純開口率の計算式 開口部の方位の表示 スラブの端部拘束条件(梁位置の表示) 界壁に設置されるコンセントBOX、スイッチBOXその他これに類するものの設置位置 日常生活空間の部屋名記入(特定寝室の明示) 日常生活空間の廊下幅、出入口の有効幅 (引戸は建具の引き残し、開き戸は建具の厚みを考慮した通行上有効な寸法) 床レベル表示(ポーチ、沓摺、玄関土間、上がり框、廊下、居室、和室、浴室、洗面所、便所)、出入り口のまたぎ高さ(玄関、浴室、脱衣室、便所、バルコニー) 手すり位置・取り付け高さ、手すり設置可能な要件(下地等の表示)の明示 転落防止用手摺の高さ、腰壁・窓台高さ、手摺子の有効内法(バルコニー、窓) 便所の内法寸法・大便器の様式(和式or腰掛け式)、浴室の内法寸法 特定寝室の部屋面積(※内法面積) 住戸内階段(ある場合に限る) 階段の勾配、蹴上、踏面、幅員、蹴込み寸法 蹴込み板の有無、手摺高さ・位置
□ 階段詳細図	
9. 高齢者配慮 (専用部分)	階段の蹴上・踏面・蹴込み寸法、階段勾配、階段有効幅員、蹴込み板の有無 手摺(腰壁)取付け高さ
□ 部分詳細図	平面詳細図、矩計図等で評価項目事項を記載できない場合添付
□ 各種計算書・説明書	
6. 空気環境 (ホルムアルデヒド対策) (全般換気対策) 7. 光、視環境 (単純開口率) (方位別開放比) 8. 音環境 (重量床衝撃音対策) (重量床相当スラブ厚) (軽量床衝撃音対策) (軽量床相当スラブ厚) 9. 高齢者配慮	特定建材使用部分の面積計算書 (※1㎡以下又は使用面積1/10以下となる特定建材の面積計算含む) 自然換気の場合:有効開口面積の計算式、自然給排気口設置計算式 (又は実開口部面積計算式) 機械換気の場合:有効開口面積の計算式、換気回数計算式 単純開口率計算式(居室床面積計算式、居室開口面積計算式) :小数点第1位切り捨て、整数表示 方位別開口比計算式(居室床面積計算式、方位毎の開口面積計算式) :小数点第1位切り捨て、整数表示 居室毎(端部拘束条件表示)の等価厚さ計算式並びに受音室面積 相当スラブ厚の計算式 等価厚さ(床構造区分)計算式及び床仕上げ構造区分の表示 居室毎の等価厚さ 「通路及び出入口の幅員」「便所」の工事を伴わない撤去、軽微な改造により 確保できる部分の長さの具体的説明等
□ 空調設備関係図書	
6. 空気環境 (全般換気対策)	機械換気設備の使用・位置・ダクト経路(給排気口の位置・寸法表示) 局所換気設備の仕様・位置
□ 衛生設備関係図書	
4. 維持管理 (専用・共用配管)	専用部分と共用部分の分岐となる接合部、メーター等の明示 配管種別・仕様(材質)・配管系統(タテ・ヨコ)・主要な接合部・ ヘッダー・バルブの表示、掃除口位置、点検口位置 さや管使用の有無(使用する場合位置・寸法)
□ 電気設備関係図書	
2. 火災の安全 (感知警報装置)	感知警報設備種別(自動火災報知設備、共同住宅用自動火災報知設備、 住戸用自動火災報知設備等) 感知器、警報機の取付け位置・種類・仕様・検定番号等 住戸内システム系統図(配線図)、建物内システム系統図(配線図)

図書分類 性能表示事項	設計図書記載事項
<input type="checkbox"/> 機器表 5.温熱環境(一次エネルギー消費量)	設備の種類、位置、仕様、数及び制御方法
<input type="checkbox"/> 系統図 5.温熱環境(一次エネルギー消費量)	エネルギーの効率的利用を図ることのできる設備又は器具の配線
<input type="checkbox"/> その他	必要に応じて使用等の記載のあるカタログ・説明書等を提出する場合があります

構造関係設計図書	
<input type="checkbox"/> 特記仕様書 1. 構造の安定 (耐震、耐風、耐雪) (許容支持力等) (基礎構造方法・形式) 3. 劣化の軽減 (鉄筋コンクリート造)	材料強度・設計強度の指定及び品質管理方法(検査・試験等)の指定 地盤調査報告書などから算出される支持力のおおきさと、その設定方法 基礎種別(直接基礎・杭基礎等)、基礎仕様(基礎形式、杭工夫、杭径、 杭長、杭種の表示) コンクリート強度、セメントの種類、かぶり厚、水セメント比、スランプ値、 単位水量、空気量の指定数値 施工計画(コンクリート打設方法・施行誤差の許容範囲寸法、 打ち継ぎ部の処理方法、養生等)
<input type="checkbox"/> 杭伏図・基礎伏図 1. 構造の安定 (構造方法及び形式) 4. 維持管理 (共用配管の維持管理)	直接基礎(材料・形状・寸法)、杭基礎(杭種・杭径・杭長・位置) 人通口・点検用ハッチの位置・寸法、配管用スリーブ位置・寸法
<input type="checkbox"/> 軸組図 2. 火災の安全 (耐火等級)	外壁・界壁の耐震スリットの位置、耐火仕様、認定番号
<input type="checkbox"/> 各階伏図、断面図 1. 構造の安定 8. 音環境	構造躯体(柱・梁・スラブ・界壁)の材料・形状・寸法・位置
<input type="checkbox"/> 構造計算書 1. 構造の安定 (耐震、耐風、耐雪) (許容支持力等)	一般事項(構造ソフトの名称、構造ソフトの認定番号) 適用倍率の表示、耐震・耐風・耐雪の計算(検証) 地盤の許容支持力又は杭の許容支持力の設定根拠
<input type="checkbox"/> その他	必要に応じて使用等の記載のあるカタログ・説明書等を提出する場合があります